

## <自分を守るアイテム>

新しい事にチャレンジをする時に  
学校でよく言われる事～

- 「困った時どうしますか？」
- 「何かあった時の対応法はありますか？」

そうなんですがあ～。

実際の本人たちとしては…

- 本人が困っている事に気づいていないのでどうにもこうにも。
- 事前対策は出来ない事もないですが正直、本人次第と、周りの人頼り。

これらが苦手という、特性があるから  
実践練習と支援が必要なんです！

特性でも、苦手でも、やってみる事で、対処法等々が  
見つけれられるので、「大人の決めつけ判断」はNGです。

この質問は、本人たちへの投げかけではなく、保護者の方への管理を求めているのかな？ 求めていますよね。  
困った時やハプニングに対しての対処法を知る為に、チャレンジをするのですが～。

ただし、確かにこれらの現実…

- \***見た目**が学生である以上は、意外と周りは助けてくれます。
- \***見た目年齢**が高くなるにつれて、周りの助けは薄れます。

社会は、人との関わりは必須です。 特性があるなしに関わらず、自分の身は自分で守らなければならない！  
という事は現実起こります。

成人になってからの、思ってもいないハプニングは、意外に多いです。 **年齢が、成人というだけで社会の対応は、切実に厳しいです。** 犯罪に巻き込まれて有罪！という事も無きにしもあらずです。

<自分のアイテムを見つける方法！>

事前対策→ 外部（周りの人）へのアピールにはなりますが、身を守るかどうかは…。という所です。

言葉のアイテムを持っているならば、●ザックリでもいいので説明が出来る。

- 説明が出来なくても、質問に答えられる。 というスキルは持ちたい

ところです。これらを鍛えるために、

**スイッチでは、50音の確実性/時系列/5W1H/振り返り文/様々な会話 などを行っています。自分の行動を頭の中で振り返り、それを文字にするって難しいです。でも！身を守るだけでなく、社会では大事な事です！**

## <様々なルール指導>

スイッチの基本的な伝え方は、(事前に注意事項は伝えた上で)  
**実践にて、その時に伝えています。**

今回は、「複雑な理論編」として、左記の4項目について指導を行いました。

ポイントは、あくまでも中高生の思春期の目線での話し方。

指導というよりも、会話の中からちよつとした経験談(?)を引き出し、

みんなで話をするという座談会?みたいな感じにしました。

こういう時間の大事さ痛感しました(^^) /

- 自転車

- 人との関わり、物事の考え方

- 気持ちの伝え方

- 相談の仕方と大切さ